

平成28年度の損益計算書及び貸借対照表の概要

1 損益計算書

自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月31日

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
事業費	1,028,345	事業収入	949,149
管理費	76,149	雑収入	17,019
事業外支出	0		
当期利益金	△138,326		
合 計	966,168	合 計	966,168

※ 合計額は、千円単位四捨五入のため一致しないことがある。

事業別損益計算書へ

2 貸借対照表

平成29年3月31日

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
流動資産	325,385	流動負債	113,393
固定資産	2,748,868	固定負債	225,779
		積立金	2,735,081
合 計	3,074,253	合 計	3,074,253

※ 合計額は、千円単位四捨五入のため一致しないことがある。

3 財務諸表に対する注記

(1) 重要な会計方針

- ア 有価証券の評価方法は、個別法による原価基準によっている。
- イ 固定資産の減価償却の方法は、定額法によっている。
- ウ 棚卸資産の評価方法は最終仕入れ原価法によっている。
- エ 退職給与引当金の計上基準は、期末要支給額の100%を計上している。
- オ 消費税の処理方法は、税込方式によっている。

(2) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

減価償却対象資産の内訳

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	46,996,392 円	29,721,182 円	17,275,210 円
建物附属設備	47,288,377	41,133,990	6,154,387
器具及び備品	92,129,088	82,687,793	9,441,295
ソフトウェア	280,690,828	230,063,061	50,627,767
合計	467,104,685	383,606,026	83,498,659

(3) 危険物保安技術協会会計規程第34条第3項各号に規定する積立金の内容は、次のとおりである。

積立金	前期末残高	期中増減額	当期末残高	備考 (必要とする積立額)
損失補填準備積立金	1,570,000,000円	0円	1,570,000,000円	1,600,000,000円
施設整備等積立金	260,000,000	▲24,000,000	236,000,000	135,000,000
研究開発積立金	443,000,000	▲34,000,000	409,000,000	484,000,000

- (注) 1. 積立金は、危険物保安技術協会定款第36条において「この協会は、毎事業年度、損益計算において、利益を生じたときは、前事業年度から繰り越した損失をうめ、なお残余があるときは、その残余の額は積立金として整理するものとする。」とされている。
2. 損失補填準備積立金は、タンク審査業務等に関連した、訴求・求償等に備えるものである。
3. 施設整備等積立金は、事務所移転費用及びネットワークシステム再構築費用等の施設整備に充当するためのものである。
4. 研究開発積立金は、新規事業を展開するための自主研究及び開発に必要な費用等に充当するためのものである。
5. 施設整備等積立金の当期末残高には、平成29年度までに事業完了見込みの「データ管理の適正化に関する整備関係」に充当予定の積立金(82百万円)が含まれている。